

## 第 31 回 中国インターネット発展情報統計 (抜粋・参考訳)

株式会社クララオンライン  
コンサルティングサービス

### <本調査について>

中国インターネット発展情報統計（中国互インターネット発展状況統計報告）は、中国政府が管轄する中国互インターネット信息中心（CNNIC）が発行する調査レポートで、1997 年より毎年 1 月と 7 月の年 2 回発表されている。

今回の調査期間は 2012 年 12 月 31 日までとし、全国 31 の省・自治区・直轄市に定住する 6 歳以上の住民を対象としている。個人ユーザーに関する調査では、固定電話契約者と携帯電話契約者それぞれ 3 万人を無作為に抽出し、コンピュータを用いた電話調査（CATI）を行っている。このほか、全国の企業 4500 社を対象とした企業調査および CNNIC の Web サイト上で回答するオンライン調査（2012.11.1～12.31 実施、有効回答数 15 万 7172 件）を実施し、その結果をまとめている。

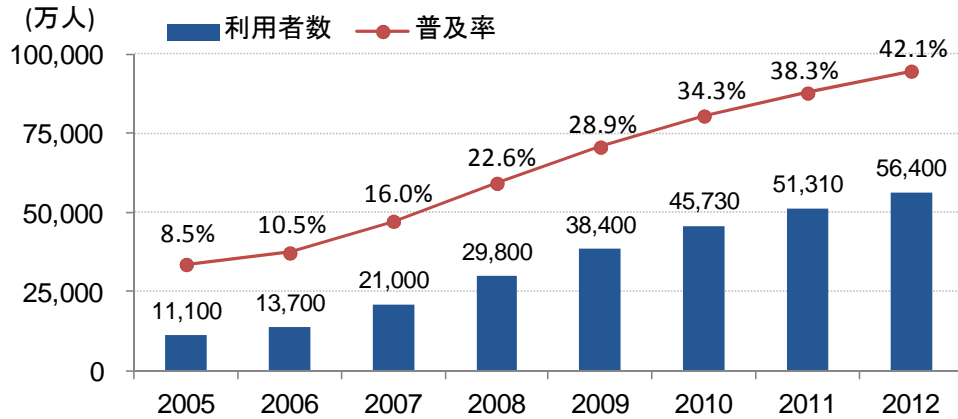
また調査レポートでは、インターネット利用者について「過去半年以内にインターネットを利用した 6 歳以上の中国住民」と定めており、モバイルインターネット利用者については「過去半年以内に携帯電話からインターネットを利用したユーザーで、携帯電話のみでの利用に限らない」、パソコンインターネット利用者については「過去半年以内にパソコンからインターネットを利用したユーザーで、パソコンのみでの利用に限らない」と定めている。

なおこの調査の対象地域は中国大陸に限られており、香港、マカオ、台湾はデータに含まれていない。

### 1. インターネット利用者数

2012 年 12 月末時点の中国のインターネット利用者数は 5.64 億人で、この 1 年間に 5090 万人増加した。インターネットの普及率は 42.1%で、2011 年末に比べて 3.8 ポイント上昇した。普及率の増加幅は前年に引き続き縮小する傾向にある。

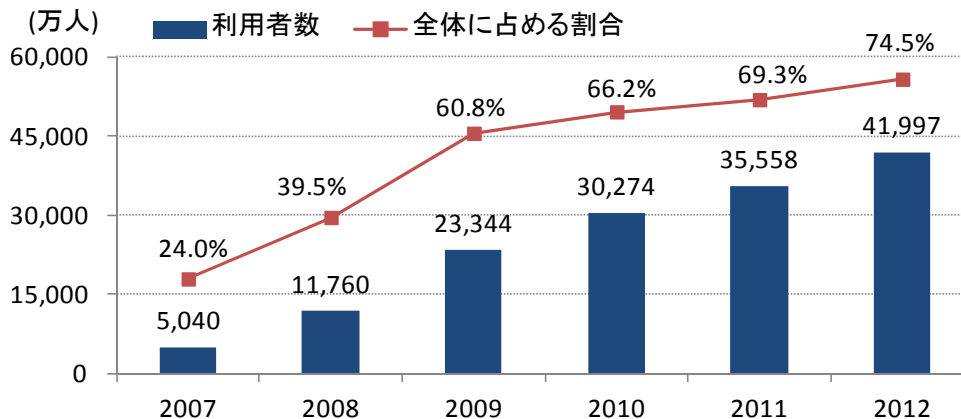
### 中国のインターネット利用者数とインターネット普及率



Source: CNNIC 2012.12

また 2012 年 12 月末時点の中国のモバイルインターネット利用者数は 4.2 億人で、この 1 年間に 6440 万人増加した。インターネット利用者全体に占める割合は、2011 年末の 69.3% から 74.5% に上昇している。

### モバイルインターネット利用者数と全体に占める割合



Source: CNNIC 2012.12

モバイルインターネットの利用者は、ついにデスクトップパソコンからのインターネット利用者数を上回った。値下がりの続くスマートフォンが、農村部の住民や出稼ぎ労働者、低学歴で低収入の人々にインターネットに触れるチャンスを与えており、インターネット利用者増加の追い風となっている。

また地域別にみると、インターネット普及率の低い貴州、安徽、広西、江西等で増加

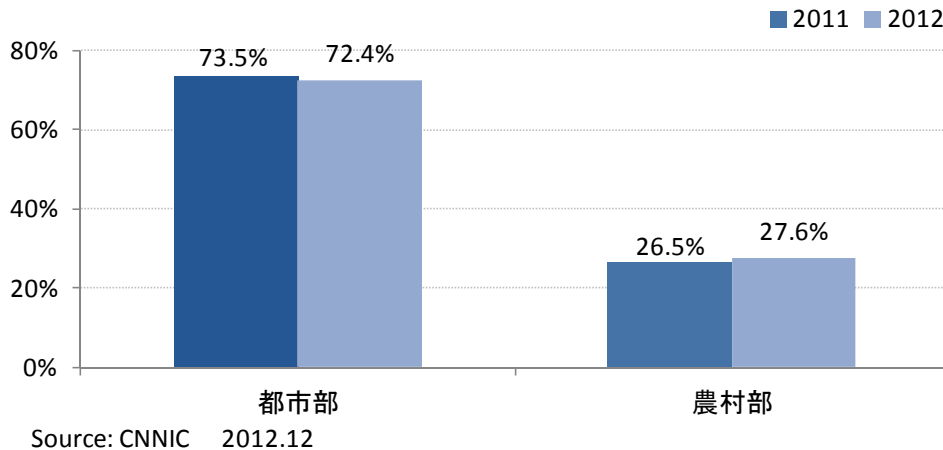
率の伸びが大きかったが、普及率の高い北京、上海、広東等では伸び悩んだ。

2011-2012年 地域別インターネット利用者数および普及率

普及率	地域名	利用者数 (万人)	普及率	利用者 増加率	利用者 増加率順位
1	北京	1458	72.2%	5.8%	27
2	上海	1606	68.4%	5.3%	29
3	広東	6627	63.1%	5.2%	30
4	福建	2280	61.3%	8.5%	23
5	浙江	3221	59.0%	5.5%	28
6	天津	793	58.5%	10.3%	18
7	遼寧	2199	50.2%	5.1%	31
8	江蘇	3952	50.0%	7.2%	25
9	山西	1589	44.2%	13.1%	13
10	海南	384	43.7%	13.6%	12
11	新疆	962	43.6%	9.1%	21
12	青海	238	41.9%	14.7%	9
13	河北	3008	41.5%	15.9%	7
14	陝西	1551	41.5%	8.6%	22
15	重慶	1195	40.9%	11.9%	16
16	寧夏	258	40.3%	24.5%	1
17	山東	3866	40.1%	6.7%	26
18	湖北	2309	40.1%	8.5%	24
19	内モンゴ	965	38.9%	12.9%	14
20	吉林	1062	38.6%	10.0%	20
21	黒竜江	1329	34.7%	10.2%	19
22	広西	1586	34.2%	17.2%	4
23	湖南	2200	33.3%	13.6%	10
24	西藏	101	33.3%	12.7%	15
25	四川	2562	31.8%	14.9%	8
26	安徽	1869	31.3%	17.9%	3
27	甘肅	795	31.0%	13.6%	11
28	河南	2856	30.4%	10.6%	17
29	貴州	991	28.6%	17.9%	2
30	雲南	1321	28.5%	15.9%	6
31	江西	1267	28.5%	16.5%	5

インターネット利用者全体に占める農村住民の割合は 27.6%で、1.56 億人となった。2011 年に比べて 1960 万人増加している。

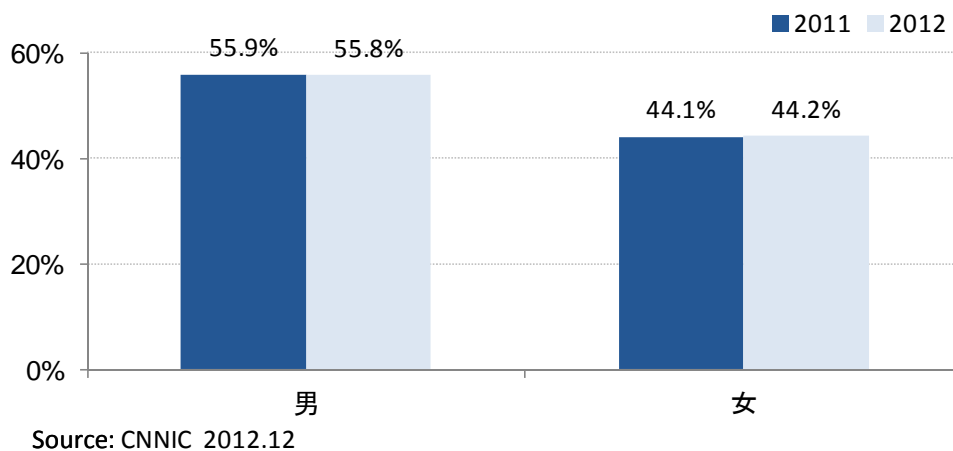
### インターネット利用者の居住地



## 2. インターネット利用者の特徴

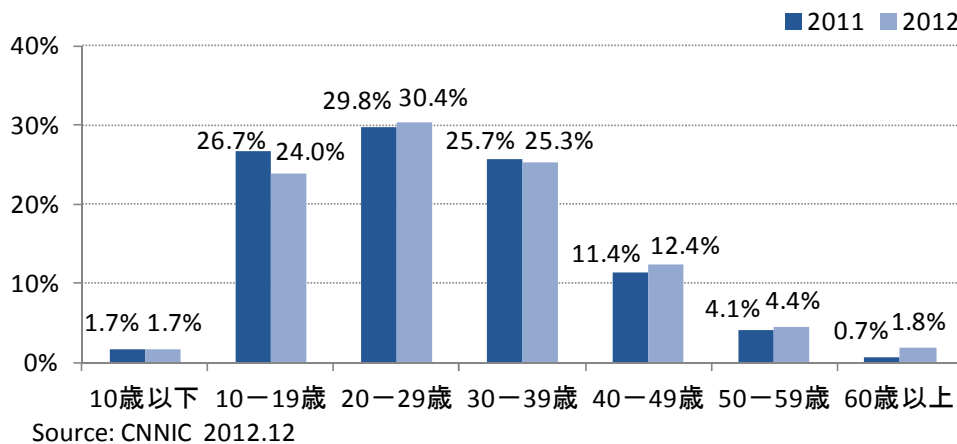
2012 年 12 月末時点のインターネット利用者の男女比率は 55.8 : 44.2 で、2011 年とほぼ変わらなかった。

### インターネット利用者の性別構成



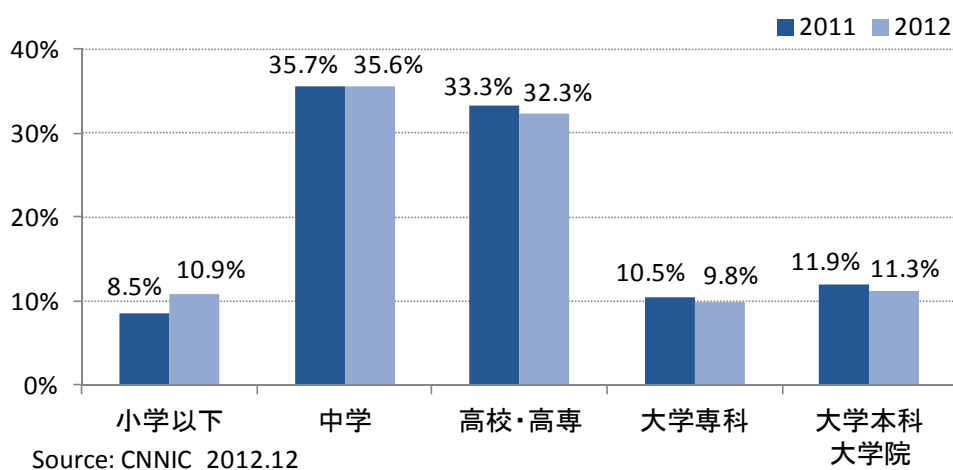
インターネット利用者のうち10-19歳の割合は2011年末の26.7%から24.0%に減少したが、これは中国の当該年齢層の人口総数が減っていることに関係している。

### インターネット利用者の年齢構成



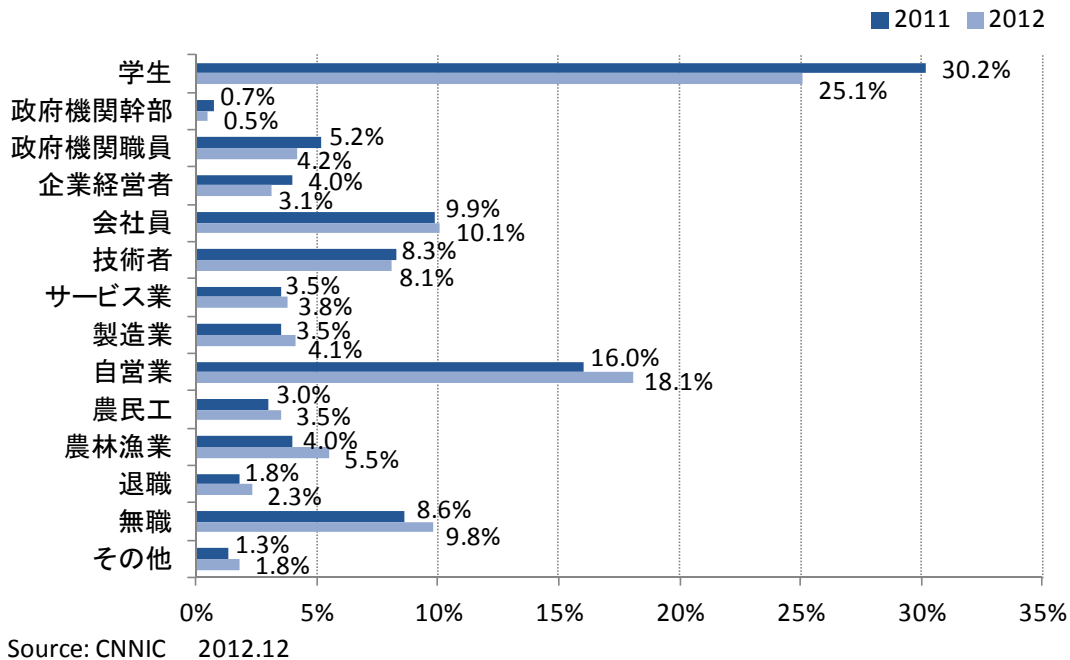
学歴別では、高校以上の学歴の人々の間ではすでにインターネット普及率が高い水準に達しており、学歴の低い層が利用者数の増加をけん引している。

### インターネット利用者の学歴構成



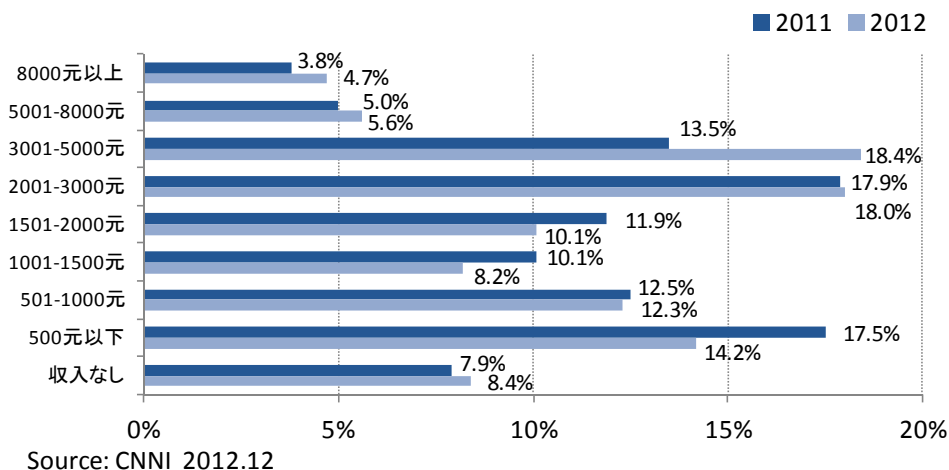
職業別では、学生のインターネット普及率が最も高いが、小中学生数の減少から全体に占める割合は2011年の30.2%から25.1%に減少した。次に多い自営業者およびフリーランスは、16.0%から18.1%に増加している。

## インターネット利用者の職業構成



月収別では、3000元以上の層で利用者が増加しており、2011年末に比べて6.5ポイント増の28.8%を占めた。

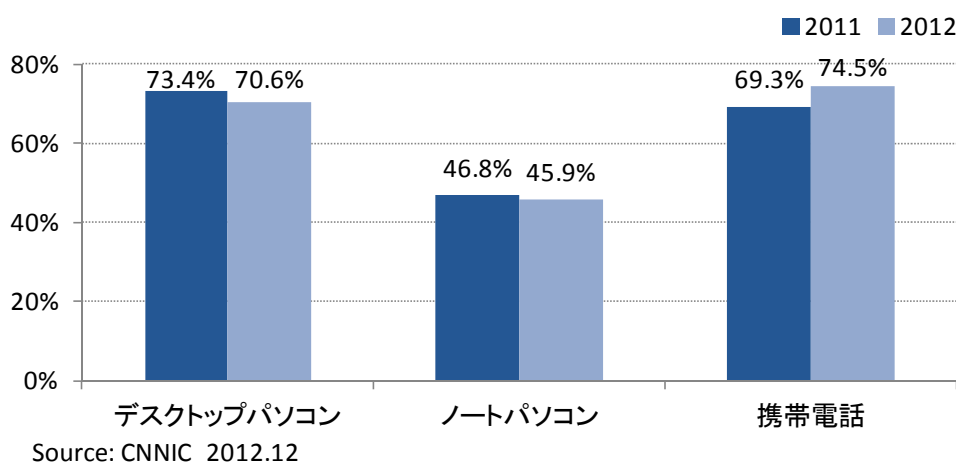
## インターネット利用者の月収別比率



### 3. インターネット接続方法

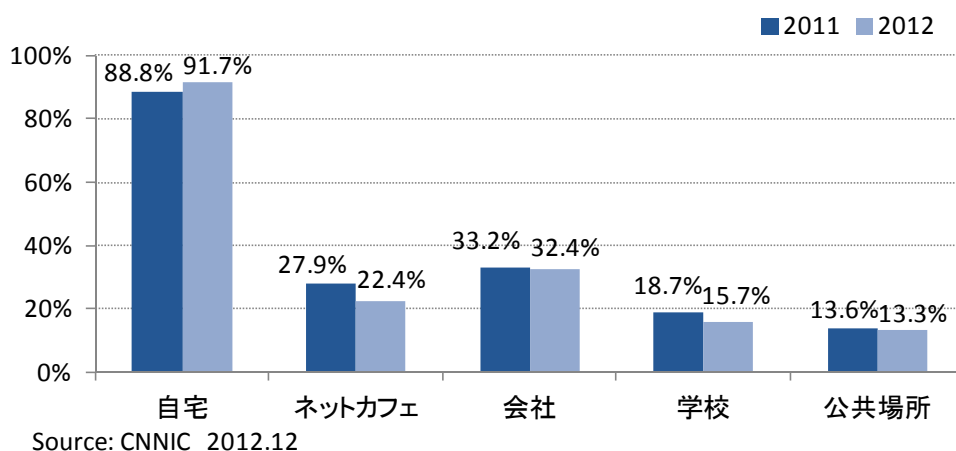
デスクトップパソコンからインターネットを利用する人の割合は全体の 70.6%で、2011 年末より 3 ポイント減少した。ノートパソコンの利用者もわずかに減少したが、携帯電話を利用する人は 69.3%から 74.5%に増えている。

#### 利用するインターネット接続機器(複数回答)



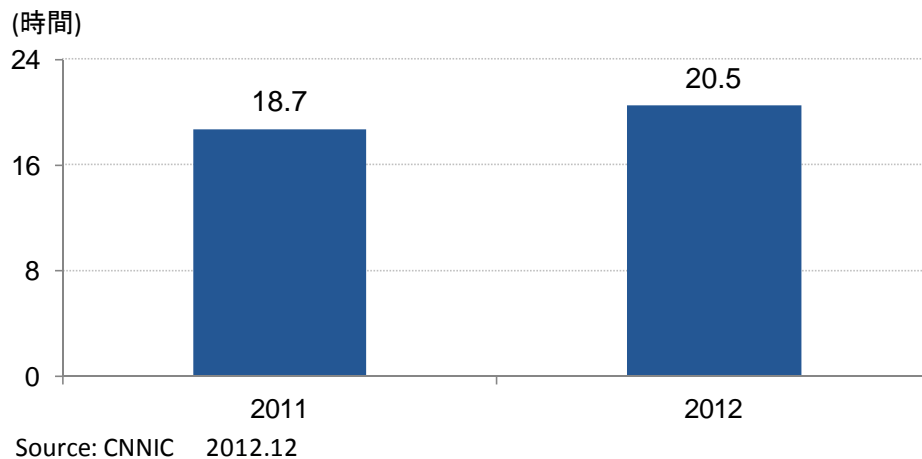
インターネットをする場所は、自宅が最も多い 91.7%で 2011 年末より 2.9 ポイント増加した。一方、ネットカフェや学校での利用者は減少しており、特にネットカフェは 5.5 ポイントの減少となった。これは個人でインターネット接続機器を持つ比率が高まっており、インターネットへの接続条件が改善されているためとみられる。

#### インターネットを利用する場所



また 2012 年のインターネット利用者 1 人当たりの 1 週間の平均インターネット利用時間は 20.5 時間で、2011 年に比べて 1.8 時間増加した。

### 週平均インターネット利用時間



「第 31 次中国インターネット発展状況統計報告」(中国語、全文)

<http://cnnic.com.cn/gywm/xwzx/rdxw/2012nrd/201301/W020130115444339760410.pdf>

- 本レポートに含まれる情報は、中国インターネット信息中心発行の「第 31 次中国インターネット発展状況統計報告」(2013 年 1 月) をクララオンラインが一部抜粋し、理解を助ける参考訳としてご案内するものです。詳細は必ず原文でご確認ください。中国インターネット信息中心 <http://cnnic.com.cn/>
- また本レポートに含まれる情報は、包括的な内容であることを目的としておりません。法律・条令の適用と影響は、具体的な状況によって大きく変化いたします。具体的な事業展開にあたってはクララオンラインコンサルティングサービスチームより御社の状況に特化したアドバイスをお求めになることをおすすめいたします。また本書の内容は 2013 年 2 月 4 日時点で編集されたものであり、その時点の法律及び情報、為替レートに基づいています。

本書はクララオンライン コンサルティングサービスチームにより作成されたものです。クララオンラインの中国、台湾、シンガポールなどアジア各国のインターネットコンサルティングサービスに関するお問い合わせは以下の連絡先までお気軽にご連絡ください。

asia@clara.ad.jp または +81(3)6704-0776